

【集合】 合同・監督者セミナー(メディア対応)

● 研修のねらい

- ・ 監督者（グループリーダー・係長、課長補佐等）のリスクマネジメントを学ぶ。
- ・ 事故や不祥事など危機発生時のクライシスコミュニケーションのスキルを身につけ、メディア対応力を高める。

● この研修のおすすめポイント

準備は必要だけど、時間がない！それがメディア対応
不祥事等で記者会見をすることになったときの記者への対応、姿勢や発言の視点、進行の仕方について、横浜市危機管理広報アドバイザーの講師が手厚く具体的にアドバイスします。（福山会場での開催もあります。）

● 日程・開催場所

- 第1回 令和6年11月13日（水） 福山会場
第2回 令和6年11月19日（火） 自治総合研修センター（光町庁舎）

● 予定人員

36人×2回 計72人（県12人、市町60人）

● 対象者

- （県） グループリーダー、係長、主査及びこれに相当する職以上にある職員
（市町） 係長及び係長相当職（専門員、企画員等）以上の職員〔係長等歴概ね5年以上〕

● 講師（予定）

《日本経営協会 宇於崎 裕美》

PR会社勤務を経て、企業広報とマーケティング、危機管理広報のコンサルタントとして1997年に独立。国内外の官公庁、企業、大学等で広報やクライシス・コミュニケーションに関する講演や、メディアトレーニングを実施。横浜国立大学非常勤講師。2022年11月、横浜市危機管理広報アドバイザー就任。

● 標準プログラム

- 1日 合計6.5時間
9:25 - 9:30 オリエンテーション
9:30 - 17:00 ・リスクマネジメントの基礎
・クライシスコミュニケーションの原則
・メディアトレーニング（模擬記者会見）

◇受講者の声

- ・ 非常時における対応を模擬体験し、注意する点などを教えていただき、とても参考になりました。
- ・ 緊張感と楽しさのある内容であったという間の1日でした。